

大綱 1 豊かな市民生活を実現する産業の振興

番号	受理月日	受理方法	担当課	件名	提言の要旨	反映状況（要旨）	反映区分
1	12月22日	市民提言箱	農林課 復興政策課	復興事業により伐採された市内の森林の保護について	私は、大船渡の自然が好きです。高台移転などのため土が必要となっていることは分かりますが、たくさんの山林が切りくずされていることが悲しいです。募金などにより植林してはどうでしょうか。	<p>森林は、豊かな水を育み、雨水の貯蓄、二酸化炭素の吸収、洪水や土砂災害の防止等、様々な働きがあります。私たちの暮らしを守る大切な財産です。</p> <p>このため、市では、豊かな森林を守るために緑の募金活動を行い、毎年、植樹祭を行っています。平成29年には約100万円のご寄附をいただき、1,400本の植樹を行いました。</p> <p>一方で、森林が高齢の木にばかりになると、森林が持つ様々な機能が低下するため、適齢期になった木を伐採し、新しい若い木を育てる必要があります。こうした植林、育樹、伐採、活用、そして、植林というサイクルを守るために、植付け、下刈り、間伐等の森林整備事業を行っており、伐採した木材についても、建材、家具、製紙、バイオマス燃料等に活用しています。</p> <p>また、震災後、市内では住宅の高台移転に伴う造成工事や、被災した土地の嵩上げ工事など、さまざまな復興事業が進められており、土砂を運ぶトラックをよく目にされたことと思います。</p> <p>市では、国・県などの関係機関と連携し、住宅用地を整備するための土地の造成や新たな道路整備等を進める中で発生した土砂は、環境に配慮しながら、新たなまちづくりのための嵩上げ工事などに有効に活用するよう努めております。</p> <p>今後も、大船渡市が大災害を乗り越え、よりよいまちとして再生するため、市民の生活を再建し、安心・安全なまちをつくりながら、市民の皆さんと緑の大切さの認識を深め、森林を守る活動を通じて適切な森林保全に努めてまいります。</p>	A
2	1月26日	手紙	企画調整課	少子高齢化対策としての農漁業の人材育成について	少子高齢化対策として、人口を増やすには第一次産業に関わる人、特に兼業の農漁家等の育成が効果的と考えるので、その対策をしてほしい。	<p>市では、人口の減少傾向に一定の歯止めをかけ、持続可能な地域づくりに資するため、平成27年10月に策定した「大船渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の具現化の推進により、しごとづくり、交流人口の増大、結婚・子育て支援等の取組を展開しているところであります。</p> <p>こうした中、従前より農漁業の担い手不足が課題となっていることから、関係機関・団体等と連携しながら、兼業を含めた人材の育成・確保の取組を推進しております。</p> <p>具体的には、農業に関しましては、小中学生の農作業体験学習や高校生の就業体験の支援、さらには、意欲ある青年就農希望者の各種研修事業への受講支援や有利な制度資金のあっ旋等の取組を行っております。</p> <p>一方、漁業に関しましては、漁業体験や研修機会の提供等、就業を促す環境づくりや海づくり少年団活動への支援をはじめ、市外から漁業に従事する雇用者を確保するために行う宿舎整備への支援等の取組を行っております。</p> <p>今後とも、農協や漁協等の関係機関等と連携を密にしながら、農漁業の人材確保・育成に資する効果的な方策の検討と推進を図って参ります。</p>	B